Nara International Strategy Center , Nara Women's University
国際戦略センター 奈良女子大学部会

Narajoisc

Newsletter December 2025 vol.81

2025年度キャリアデザイン・ゼミナールB（76）：奈良女子大学国際交流キャリア形成支援

国際的活躍人材育成プログラム ―ジェトロ奈良との人材育成連携―

Internationally Active Human Resources Development Program in cooperation with JETRO Nara

8月18日から9月18日までの間、日本企業の海外展開支援から開発途上国支援までを行う、経済産業省所管の独立行政法人ジェトロ（日本貿易振興機構）奈良事務所と連携し、奈良女子大学の学生を対象としたキャリア支援プログラムを実施しました。このプログラムでは、留学生と日本人学生がチームになり、奈良の有名企業3社を取材して動画作成のプロから指導を受け、その商品や店舗についての海外観光客向けのPRコンテンツを作成しました。協力してくださったのは、奈良県内の株式会社創喜（靴下の製造販売）、株式会社森奈良漬店、株式会社サカガワ（雪駄・サンダルの製造販売）の3社で、それぞれの作業状況や経過がジェトロの中国SNS（REDおよびWeChat）で逐次紹介されました。最終日には、奈良商工会議所会館大ホールAで行われた成果発表会で完成したコンテンツが披露され、中国SNSでも実際に公開されました。中国SNSの利用者による商品購入にもつながり、参加学生にとっては地域企業に貢献できる貴重な経験となりました。

From August 18 to September 18, we collaborated with the Nara office of JETRO (Japan External Trade Organization), an independent administrative agency under the Ministry of Economy, Trade and Industry. JETRO supports Japanese companies with overseas expansion and provides assistance to developing countries. Together, we implemented a career support program for students at Nara Women's University. As part of the program, international and Japanese students formed teams to interview three prominent Nara-based companies. Guided by video production professionals, the students created promotional content for overseas tourists about the companies' products and stores. The participating companies were Souki Inc. (a sock manufacturer and retailer), MORI NARADUKETEN CO., LTD., and Sakagawa Co., Ltd. (a geta and sandal manufacturer and seller), all of which are based in Nara Prefecture. Progress and work processes were introduced sequentially on JETRO's Chinese social media platforms, RED and WeChat. On the final day, the finished content was presented at a results showcase in Hall A of the Nara Chamber of Commerce and Industry Building. This content was also published on Chinese social networking platforms. This resulted in actual product purchases by Chinese social media users, providing participating students with valuable experience contributing to local businesses.

Impressions:

（修了後のレポートより一部抜粋）

博士後期課程３回生　正規留学生（中国）

今回の動画制作では、私は全くの未経験ながら編集に挑戦した。操作方法や演出に悩む場面も多かったが、自分で映像を作り上げる楽しさや達成感を実感できた。また、情報を整理してわかりやすく伝える難しさも学び、未知のことに挑戦する重要性を身をもって理解した。

私自身、これまで日本に留学しながら学費や生活費を自分で賄い、多様なアルバイト経験を通して、課題を自分で見つけ解決する力や異なる文化や価値観に柔軟に対応する力を身につけた。この経験と今回の取材・動画制作で得た学びを組み合わせ、今後は日本での就職活動に活かしていきたいと考えている。

今回の取材や編集を通じて、社長や社員の方々の熱意や工夫から学んだことは、単に知識として得られるものではなく、私自身の成長や今後のキャリアに直結する貴重な経験であった。これからも未知のことに挑戦し続け、主体的に学ぶ姿勢を大切にしながら、自分の能力を広げ、社会に価値を生み出せる人材になりたいと強く感じた。

成果発表会でのスライド

成果発表会の様子

作成動画のスクリーンショット

2025年10月よりジェトロ奈良と奈良国立大学機構タスクフォースが主催で、海外へ自社製品の輸出を考えている中小企業と学生が海外販路開拓の戦略を一緒に作る、海外販路開拓プロジェクト「奈良から世界へ！」をスタートしました。

文化と言語を超えて一緒に学び、交流できる国際的な学びの場

国際キャンパス奈良

2025年度より、留学生と一緒に現地取材・コンテンツを作成編集して奈良の魅力を世界に発信する授業「国際キャンパス奈良への招待」がはじまりました。前期の授業では、「高取町」の魅力と地域の抱える問題について現地で学び、その解決策として多言語のPRコンテンツを作成、発表しました。発表会の様子についてご紹介します。

発表会の様子

中川裕介高取町長（前列右から4番目）と来場者ら

2025年7月5日（土）に、奈良県高取町にて、「奈良女子大生による高取城下の新しい観光コンテンツ発表会」を開催しました。これは、国際戦略センターの授業科目「国際キャンパス奈良への招待A」と文学部の授業科目「コミュニティ・リサーチ」が合同で、学生による町及び地域住民への取材と提案を行う初の試みです。授業参加の学生たち22名は留学生を含んだ５チームに分かれ、一般社団法人高取町観光協会と、たかとり観光ボランティアガイドの会の協力のもと高取町を数回に渡り訪問取材し、町の魅力について国内外に伝えるためのコンテンツ制作に取り組みました。

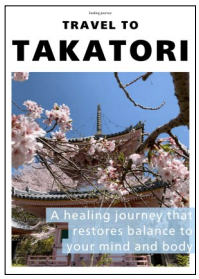
当日は中川裕介高取町長も出席のもと、町民を含め100人近くで会場が埋まり、学生たちが作成した多言語のパンフレットやハイキングコース地図、イベント企画など、町民から直接聞いた町の歴史や情報を盛り込んだ内容が学生自身によって発表されました。

観光協会とボランティアガイドの会のメンバーをはじめ、来場者からはたいへん高い評価を受け、作成した観光コンテンツについては秋以降に観光客向けの配架を目指します。またイベント企画については秋の実施に向けて検討と準備を進めることとなりました。

今回の取り組みは、国際戦略センターが掲げる「国際キャンパス奈良」構想において、国内学生と留学生が地域と連携したプログラムに参加することを通じて、学びの地である奈良の国際化を目指す「国際共修プログラム」の好事例となりました。

（奈良女子大学HP 2025.10.24付 News & Topics より転載）

授業で作成した成果物は実際に高取町でも配架される予定です。
また「国際キャンパス奈良への招待」の前身であるキャリアデザイン・ゼミナールB(37)「国際グループワーク」では、2024年前期に「明日香村」についての多言語のPRコンテンツを作成し、現在明日香村内の観光案内所等、奈良市総合案内所(JR奈良駅)、近鉄奈良駅観光案内所、まほろばキッチン（橿原市）にて配架されています。



これらの成果物は国際戦略センターHP**「ならじょから留学」**でも掲載しています。（Englishページあり）

成果紹介

今回の授業を機に、ミティグローバル合同会社様と共催で、11月22日に「高取町ベストスポット 英語ガイド付きツアー」を実施しました。奈良女子大学と奈良先端科学技術大学院大学（NAIST）から10名、高取国際高校の3名と合わせ計14名の参加があり、参加者の国籍は日本含め計７か国となりました。またツアー後、ミティグローバル様主催の奈良県中南部地域の魅力を発信するプロジェクトにも引き続き奈良女子大学の留学生が参加することになりました。

「高取町ベストスポット　ガイド付きツアー」
日時：2025年11月22日（土曜）
■テーマ　：『日本最強中世の城を体感し、花と仏像の寺に浸る旅』
■所要時間：約8時間
■ガイド言語：英語（日本語での補足OK）
■訪問先　：土佐街道～夢創館～壷阪寺～高取城
■参加条件：SNSやgoogleに写真と感想を投稿いただく（英語メイン）

国際戦略センター連携　短期プログラム実施報告

理学部と国際戦略センターの連携で国際サマープログラム「SPMM2025」を実施しました。

環境科学コースが企画した英語による夏期集中プログラムSummer Program on Mathematical Modeling 2025（SPMM2025）を、去る8月4日から8日までの5日間、環境科学コース計算機実習室 G301にて実施しました。奈良女子大学の協定校である、ベトナム・国家大学ハノイ自然科学大学、韓国・梨花女子大学、インドネシアのガジャマダ大学、ジョグジャカルタ州立大学、スラバヤ州立大学から合計15名の学生が参加し、本学学生数名とともに、数理モデリングに関する英語での講義や計算機実習に取り組みました。また、本学大学院博士後期課程との研究交流イベントにも参加し、英語での研究交流を行いました。本プログラムを通じて、本学学生の国際的な視野や国際化意識の向上につながることが期待されます。

（奈良女子大学HP 2025.10.28 付 News & Topics より転載）

理学部と国際戦略センターの連携で国際短期プログラム「SPMM2025 in Yogyakarta」をインドネシアで実施しました。

インドネシアにおける奈良女子大学協定校である ガジャマダ大学（UGM）、ジョグジャカルタ州立大学（UNY）、スラバヤ州立大学（UNESA） と共同で、数理モデリング短期プログラム Short Program on Mathematical Modeling 2025 in Yogyakarta（SPMM2025 in Yogyakarta）を企画しました。これは理学部環境科学コース教員と国際戦略センターとの連携で実施したものです。本プログラムには、環境科学コースの大学院生3名、学部学生1名の計4名が参加しました。

SPMM2025 in Yogyakarta の概要

Exploring Mathematical Modeling 2025: Collaborative Program of NWU, UGM, UNY, and UNESA

期間: 2025年9月8日～13日　会場: ガジャマダ大学（UGM）、ジョグジャカルタ州立大学（UNY）、インドネシア・ジョグジャカルタ

本プログラムは英語を共通言語として実施され、前半の3日半は数理モデリングに関する授業（差分式並びに微分方程式を用いた数理モデリング、実データを用いたパラメータ推定、時間遅れを伴う微分方程式など）が行われました。その後、参加者は3～4名のグループに分かれ、各グループでProject Workに取り組み、5日目にその成果を英語で発表しました。最終日の6日目には参加者全員による交流会・パーティーが開催されました。

環境科学コース学生の活動

本プログラムに参加した環境科学コースの4名の学生は、インドネシアの学生30名とともに英語での授業を受講し、Project Workの作成・発表に取り組みました。また、授業外でも積極的にインドネシア学生と交流を深めました。数理モデリングの学術的習得と、英語を用いた国際交流を通じて、参加学生の国際的な視野の拡大に貢献したと考えられます。

（奈良女子大学HP 2025.10.28 付 News & Topics より転載）

ジャダプール大学（Jadavpur University: JU、コルカタ、インド）にて短期プログラムを開催しました

西ベンガル州で有数の総合大学、ジャダプール大学（Jadavpur University: JU、コルカタ、インド）にて、2025年8月18日（月）から8月22日（金）まで、工学部 大高千明専任講師による「Biomechanics」と、理学部 高須夫悟教授による「Mathematical modeling」の2テーマに関する短期プログラムを開催し、学術交流を行いました。

「Biomechanics」のプログラムには、JU大学の機械工学科および生体医工学科（Mechanical Engineering Department and School of Biomedical engineering）の学部生および大学院生に加えて、本学部生体医工学エリア4回生2名が参加しました。授業内容としては、バイオメカニクスの基礎的な計測方法や応用について示し、簡易なIMUデバイスおよび動作解析ソフトを用いて、歩行動作の計測および解析を試みました。

Chanda Abhijit 教授（JU機械工学）と連携しながら、授業時間外にJU大学の学生とNWUの学生が共に計測機器やソフトを一緒に操作しながら、研究の応用や活用についてディスカッションする時間も持つことができ、新たなコラボレーションが期待される、有意義なプログラムとなりました。

（奈良女子大学工学部HP 2025.10.21 付 新着情報より転載）

留学生現地実地見学旅行

10月25日(土)留学生を対象とした日帰り旅行を実施しました。今回は「堺刃物ミュージアムと関空の裏側見学 in 大阪」。奈良女子大学及び奈良教育大学の留学生29名と引率者2名の計 31名が参加しました。

【参加者の感想（抜粋）】◆ I really enjoyed the one day trip to Sakai and Kansai Airport. The airport tour was exciting because I could see restricted areas and learn how the airport operates also I can see the plane so close and got cheap coat. In Sakai, I liked seeing traditional crafts and the nice city view from City Hall. Lunch at Rinku Premium Outlets was also fun. Overall, it was an educational and enjoyable experience. Thank you for organizing the trip. ◆刃物ミュージアムで職人の精神が目に見えて感動しました。関空の裏っ側の見学は雨の日だったので外でも鑑賞は難しいところがありましたが、機内食など飛行に乗る以外の知識が増えて楽しかったです。

茶道教室

11/19(水)に奈良女子大学S棟1階ラウンジ（SHI Café Dear deer!） にて「茶道教室」を開催し、奈良女子大学の留 学生１０名が参加しました。樽井先生から英語で「茶道」について講義いただき、実際にお茶を点てる体験をしました。

【参加者の感想（抜粋）】◆I think it was a really interesting event! I learned a lot of new things about Sado, for example the fact that you have to be able to write beautifully as well. I am very happy that I was able to participate in the event. ◆ 先生の所作一つ一つが美しく、無駄のない動きの中に「相手を思いやる気持ち」が込められていることを学びました。お点前を実際に体験したことで、茶道の難しさと楽しさの両方を知ることができました。

いけばな教室

12/3(水)にN棟101教室にて「いけばな教室」を開催し、奈良女子大学・奈良教育大学の留学生、日本人学生２２名が参加しまし た。田中先生からの「いけばな」についてのお話の後、先生がご用意してくださったお花で、グループごとに作品を仕上げました。

【参加者の感想（抜粋）】◆ 異なる国の友人と一緒に生け花を作る時間は、楽しくてあっという間に過ぎました。とても素晴らしい経験になりました。先生から教えていただいた知識も増えました。◆日本の生け花ならではの落ち着いた雰囲気や独特の美意識に触れられたのが印象的でした。どの角度が一番美しいか、どこに余白を残すかなど、花と自分との対話のようでもあり、まさに人と自然が調和しながら共に存在する時間だったと思います。

今後の短期留学プログラム

- 2/8−2/21　タイ研修（チェンマイ大学）
- 2/21−3/16　グローバル女性人材養成プログラム（ニュージーランド）
- 2/23−3/11　セブ語学研修
- 2/23−2/27　オンライン海外研修（セブA日程）
- 3/3−3/14　グローバル女性人材養成プログラム（ヨーロッパ）
- 3/9−3/13　オンライン海外研修（セブB日程）

その他プログラム

- 1/10・11・18　そらみつ（日本語オンラインプログラム）
- 1/14・23・28・2/6　English Open Talk
- ビジネス日本語（日本語オンラインキャンパス）他

この国の、この大学で、こんな勉強がしたい！
具体的にイメージできてきたけど…これで悩んでいます…
留学相談フォームよりご相談ください。
フォームは学内アクセスのみです。学外の場合はメールにてお問合せください。

留学相談フォーム

奈良国立大学機構　Nara Isc 国際戦略センター　奈良女子大学
NEWSLETTER Vol.81　2025年12月発行
〒630-8506 奈良市北魚屋東町　TEL: 0742-20-3457　Email: iec@cc.nara-wu.ac.jp